



発行：NPO法人日本温熱療法協会
広報：子松・田口・山城
事務局：健 寿
千葉県千葉市若葉区西都賀3-15-1-103
☎ 043-253-8843 Fax 043-253-8845

《三井と女子先生特集》

私達が拠り所とする「三井式温熱療法」は、言うまでもなく「三井と女子先生」が編み出された療法です。

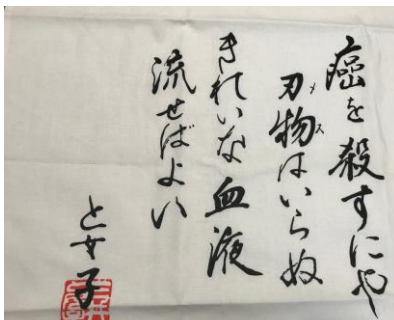
三井先生は2001年に他界され、生前のお姿や肉声を知らない世代が増えてきました。

先日、千葉・都賀の健寿館の引越しの最中に、若々しい三井先生のお写真や、江副先生、建川先生宛の年賀状を見る機会に恵まれました。

改めて、「三井と女子先生」が温熱療法に託した熱い、熱い思い、健康観について、遺された写真や歌やビデオなどから辿ってみたいと思います。そして三井と女子先生の教えをしっかりと学び、次の世代に伝えて行きましょう。



若かりし三井と女子先生



悪い所を切り取ってしまえば解決できる
という考え方に、疑問を投げかけました。

三井と女子先生 プロフィール

1915年 山梨県生まれ

山梨女子師範学校を卒業後、教職者として30年心血を注ぎ、60歳にして医療の道に転身。

1988年 温熱療法の治療院「井龍堂（せいりゅうどう）」を開院。

皮膚と内臓の関係に注目し、自然治癒力を活性させ心と身体の病を同時に治癒に導く「三井式温熱療法」を確立。

「日本ガンコンベンション」に3年連続講演をし、ガンや難病の患者の治療にあたる。

2001年3月 ご逝去

元歌は **芸者ワルツ**
作詞 西条八十
作曲 古賀政男
（若い世代にはちよっと馴染みの
薄い歌かもしれませんが・・・）

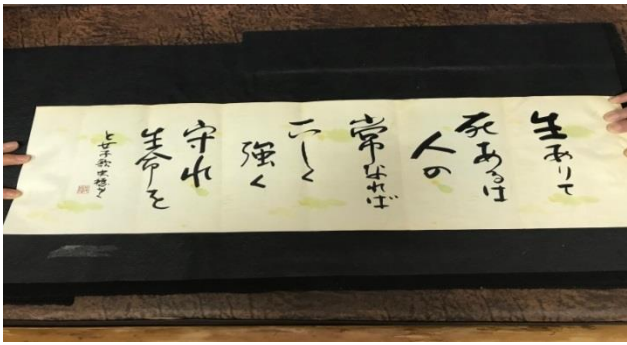
♪ 温熱ワルツ ♪

一、温熱治療は とっても熱い
熱い熱いと 大暴れ
みだれる裾を タオルでかくし
なだめすかして 治療は終わる

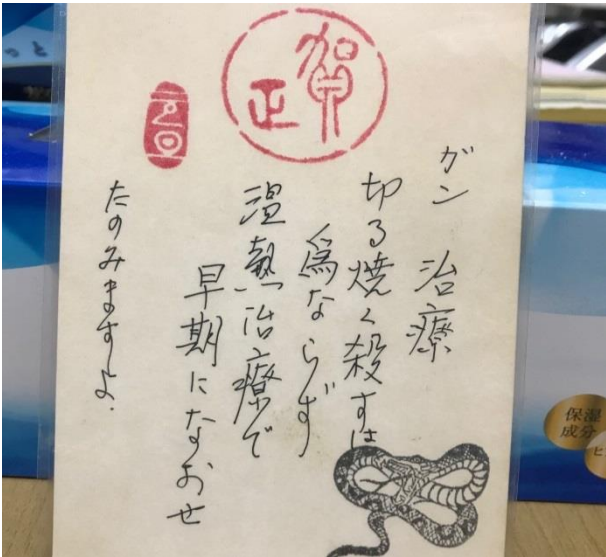
二、苦しい痛いと いったた人も
すっきり元気で 笑い顔
感謝 感謝で よろこび勇み
帰る姿に 心ははずむ

三、温熱家族は 健康家族
健康家族は 幸せ家族
みんな大きく 手をとりあって
世界に幸せ 運ばじゃないか

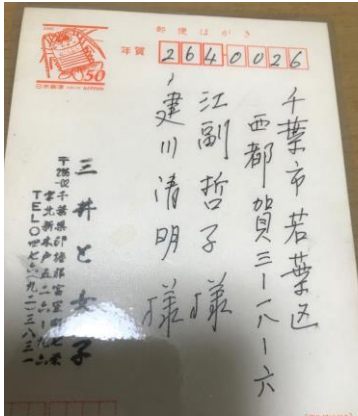
と女子



生ありて
死あるは
人の常なれば
正しく
強く
守れ
命を
と女子先生の力
強い言葉です。



三井と女子先生の最後の年賀状です。
江副哲子先生と建川清明先生宛ての
「たのみまますよ」の文字が響きます。



三井先生とのツーショット

江副先生にインタビューしました。
Q：三井先生の魅力は？
A：女性としてパワーの凄さに感動したの。
当時の60才だったら老後を考えても良かったでしょうに、人のお役に立てる仕事を選び活躍の場を作り、前向きに生きる姿がとっても素敵だった。それだけでなく人を癒す力のある包容力。それと知識の豊富さに驚かされた。どれだけ勉強されたのかと。
☀️
Q：それで江副先生も？
A：私も50才を過ぎて、何かしたいと思っていた時期。父母もガンだったので、ガン体質を自分も受け継いでいるのでは、と思っていたのね。そして、父がガンの治療として三井先生の治療を受けていて、しかも温熱器を持っていたことを父の死後に知ったの。

三井先生もその事を覚えていて下さって、
これは何というご縁なのかと感動！
Q：三井先生の治療で心に残っていることは？
A：来院する患者さんは難病の方ばかり。暗い顔をしてやってくる患者さんが、治療を受けるととたんに明るい顔になり、
「と女子先生に会えて良かった！」と笑顔になるの。病気を受け止め明るくなっていく患者さんを見て、温熱療法は身体も心も治療出来る、素晴らしい療法なのだと強く確信したの。
(聞き手 子松)

《平成29年度定時総会報告》

去る1月21日(日)北区王子の北とぴあにて、平成29年度NPO法人日本温熱療法協会定時総会が開かれました。

出席は江副理事長含め17名



★式次第

1. 理事長挨拶
2. 議長選出 里見守康氏
3. 議長挨拶
4. 議案審議



★議題

- ① 平成29年度 新役員紹介
- ② 平成28年度 事業報告
- ③ 平成28年度 収支決算報告 及び監査報告の件
- ④ 平成29年度事業計画案の承認を求める件
- ⑤ その他 事務局移転について

事業報告:体験セミナー受益対象者 114名

★事業計画

- 温熱通信 年に4回発行
- 体験セミナー 年4回
- 定期講演会 年1回
- もう一つのホームページ開設について
- 物療師向け勉強実施

★事務局移転

事務局 健寿 建川先生

★出された意見と理事長発言

現在は温熱通信が配布されるだけの会員の特典を再考し、会員募集や会費の速やかな納入に繋げていきたい。

空調のせいで寒さが身に染みる会場でしたが、温熱療法協会の発展を願って熱い話し合いが行われました。

★会員の皆様もお忙しいでしょうが、是非来年度の総会にご出席をして頂きますようお願い致します。

(広報部 子松記)



温熱日本旅@名古屋

各地からのお便りをご紹介するコーナーです。

今回は名古屋「エイジレスカメモト・野田紀代美様」からお届けします。

うみやあよ！ 最近「レゴランド」「東山動物園」のイケメンゴリラ『シャーバーン』が有名。名古屋めしも豊富です。昔、お茶やお花を習い、お茶会が多かったので、和菓子屋も多く、お茶菓子も豊富です。

温熱体験記

ありがとう！ 温熱器

東京・松永節子様（もうすぐ80才）

15年前から、温熱器の名前も効果も知っていました。私自身が温熱器に出会ったのは5年前、右股関節の手術前でした。

温熱療法を紹介され助けて頂き、今では歩く事も不自由は感じなくなっています。毎日1時間は温熱をかけ、それもテレビを見ながらの楽しい治療です。



ある日耳下腺が腫れ、寝る前に患部やその回りに温熱をかけたら、次の朝はすっかり治っていたり、膀胱炎になりかけた時は、ゆっくり下腹にかけると、何度も自分の力で治すことが出来ました。本当にありがたいと思っています。

勿論近所の友達にも勧めて、すでに10人程の温熱仲間が出来ています。時には我が家に集まっておしゃべりしながら、温熱をかけています。

また、長崎の友人達にも温熱器を紹介して購入してくれたのですが、療法士の先生が近くにおられません。温熱器をこれからの健康に是非役立てたいと思っても、専門の先生に直接診て頂けないのは何とも残念なことです。九州に、長崎にも温熱療法士の先生が誕生して頂くことを心から願って止みません。

今後も温熱器を離さず、残り少ない人生を元気に過ごして行きたいと思っています。

（補足 九州・長崎出身の松永さんは温熱療法士が長崎にもいてくれたら、是非友人達にご紹介したいのに！と、いつも仰っています。温熱療法士の先生方が全国どこでもいらっしゃるように、今後の温熱療法協会の発展を願っています。子松）

大阪・佐原やえ様

（69才）

友人の見舞いで上京した折、泊めて頂いた温熱療法をする友人の所で、施術を受ける事になりました。

大阪にいる私は現在「閉塞性動脈硬化に伴う間歇性跛行（かんけつせいはこう）」難読テストにでそんな病名で治療中。歩行が揺らぎ、背中に冷や水を流されたような冷えがあり、難儀な状態でした。

うつ伏せで身構え待っていると、背中が徐々にじわ〜っと温もり始めて、身体が溶解していくような快感。「ここ冷えてますね」と温熱器が移動し、「ソコ・ソコ」と寝言のように言えがいい。

ひたすらお任せの温熱の心地よさに、身を預けていけばよかったです。

背中に冷えを背負って泣いていた身体は、いつの間にか額にうっすらと汗さえ滲んできていました。腹部や大腸の冷え、何故身体の部位まで分かるの？終わった後は、頭脳の中まで柔らかな思考になった感じでした。私の身体を案じてくれた友人のお陰で、温熱療法を体験し、その効果を実感した次第です。

（病気持ちで治験、その他薬も沢山飲んでいる人です。温熱体験は初めてでしたので、あまり熱くしないように気をつけながらやりました。辻本）

温熱体験記、今月は如何でしたか？皆様からの貴重な体験記をこれからもお届けしたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。



佐原 やえ様

おばあちゃんの知恵袋： タッパーに染みついた匂いも塩水で解決！ お試しあれ
タッパーに大さじ3の塩を入れ、水を容器の半分まで入れて2分振るだけです。（°□°）

家族と温熱

母との3ヶ月

茨城・田口八重美

私の母は宇都宮に住んでいて、昨年の12月で91歳になりました。チャレンジ精神が旺盛で、とても多趣味です。90歳になってからゴルフも楽しんでいましたが、昨年轻い認知症の疑いがあるという診断結果が出ました。そこで私は温熱施術をしようと、9月に茨城に来てもらいました。

3ヶ月間、姉のところに寝泊まりして送迎もしてもらい、私のところ(飲食業)で、午前10時から2時間ほど掃除や洗濯をやってもらいました。とても生き生きと、一生懸命やってくれました。初めの二週間は毎日、それからお客様の施術の合間にせっせと施術をしました。その甲斐あって、少し浮腫みがちだった顔もスッキリした感じがしました。そんな合間をぬって夫や従業員、私を相手に五目並べをして勝った、負けたと真剣勝負をして遊びました。



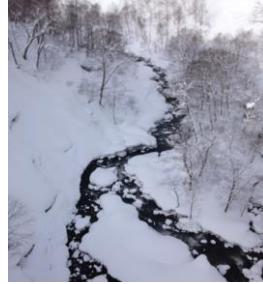
身体と頭を使い、毎日一緒に食事をし、仕事が休みの日は買い物と外食をし、母とこんな日々を過ごせるなんてとても嬉しいことで、神様からのプレゼントだったかと思っています。3ヶ月が経ち、母が帰る時は思わずみんな涙が出ました。可愛い母でした。



五目並べをする母
真剣勝負です。



雪の玉川温泉



南部富士と呼ばれる
岩手山

玉川温泉

伊東まり子

玉川温泉は、秋田新幹線の田沢湖駅からバスで八幡平方面に向かって約一時間、活火山の焼山の麓、海拔740メートルの山間に位置する。

日本一を誇る湧出量やpH1.2というレモンよも強い強酸性の温泉水や、地熱の放出する岩の上での岩盤浴が、全国から病む人たちを引き寄せる湯治場である。

地熱による温熱療法や強酸性泉による刺激療法、マイナスイオンの溢れる自然環境や微量のラジウム放射線が含まれる。泉質が、人の本来持っている免疫力や治癒力を高めるのでないかと言われている。確かに、医者に見放されてからここに通い続けて数十年という通称「玉川博士」の方々に、私もお会いすることが多々ある。

冬は数メートルの積雪で下界とは閉ざされ、春から秋には熊が出没することも珍しくない。今、高級リゾート宿泊施設が近々できるらしいという噂が交錯しているが、できることなら湯治と温熱を愛する人たちの秘湯であり続けて欲しいものである。

勉強会・体験会報告

NPO主催 物療師向け勉強会&体験会

@大崎 報告

日時 2月21日(水)午後1時~
参加人数 物療師 8名 温熱体験者 3名
講義 建川先生「刺絡療法と温熱療法の基本」
実技指導 江副先生 林先生

今回は(たっぷり1時間)の温熱体験をして頂きました。

60代 男性

★肩から腕にかけて痺れて眠れず、検査で上京。
咽頭がん、大腸がんの手術、心臓はステント装着

感想: お世話なりまして、有り難うございました。江副理事長の施術を受けた際に「右肺の上部に…」と指摘を受け、びっくり致しました。なぜなら病院の病状説明の際と同じく、CT画像の部位をピッタリと言い当てられたからです。このことから温熱療法は希望の持てる療法だと、認識いたしました。

尚、施術後の「好転反応」があれば、教えて下さい。施術後の力の入らない感覚が、ヘルニアの症状なのか、温熱療法の好転反応なのか分からず、悩んでいます。
温熱協会の発展を祈ります。

40代 女性

★頭痛・めまい・動くと息が切れるなど

感想: 施術後、ぼーっとして身体のだるさを感じました。

60代 女性

★足の震えから、パーキンソンの検査の予定している。
手指のヘバーデン結節の痛みあり、薬を服用中。薬の副作用ではないかと心配。

感想: 当日は身体が重く辛かったのですが、施術後は身体が軽くなり、楽になりました。気持ちも晴れやかになりました。

NPO主催の大崎体験セミナー予定

★4月18日(水)午後1時
★6月20日(水) //



講義は建川先生



たっぷり温熱体験

勉強会のお知らせ

八の倉勉強会

3月22日(木)11:00 から
座学 肝心要の腎臓について学びます。
実技:首とりパート2 難しいので何回もチャレンジしてもらいます。
問合せ (田口)

野方温熱研究会

4月26日(木)午後1時 身体を知ろう③
5月24日(木) 季節の養生 ②
一人温熱&温熱かけあい
問合せ (子松)

募集 温熱の勉強会・体験会の情報をよろしくお願ひ致します。

編集後記

オリンピックも寒かった冬も終わり、芽吹き春がやって来ました。今回もお忙しい中、記事をお寄せ下さいました方々には、心から御礼申し上げます。人生100年の時代だそうです。温熱療法を少しでも知って頂きたいと、広報部は慣れない通信作りに励んでおります。皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。(子松 記)